

ホロホロ山 (1322.3m)・三階の滝コース

2022年2月13日(日)

スキー山行 CL 藤木 西田、酒井、笹山、水江、太田、八重樫、藪中、宇田
山行工程

壮瞥道の駅集合・一大滝工芸館P場発(8:00)→co710急登尾根上部(9:05)
→co810急登尾根上部(9:40)→co960昨年撤退地点(10:20)→co1000
大雪原(10:35)→co1200登行標高点(11:35) 登り3:35
滑降下山(11:50)→P場(13:10) 下り1:20 昼食時間(20分)

P場は綺麗に除雪、帰りも私たちの車だけでした。
予報では曇りで晴れ間もあり、西風3~4m。稜線では
風があり-10度以上、午後から降雪。その通りでした。
新雪が10cm以上で雪質もよし、滑りが楽しみです。
直ぐに樹林帯の急登です。下りの攻略法を考えながら登る
スノーシューのトレースが新雪下に。深雪ラッセルなし。
広い緩斜面がしばらく続く、急斜面を登り710m尾根上
に出るとスノーシューの跡がなくなる。ここから緩斜面が
しばらく続く。810mから地形図では尾根が狭くなって
いるが左側は深く切れ落ちている。右側の沢筋がわからな
いくらに広い。

965m 昨年の引き返し地点。トレースの深さ15cm。
1000m 眺望良くなる。前方に広い雪面が白一色。
左に目を移せば白老、恵庭岳と支笏湖がみえる。雲の流
れ速く、小雪も舞いルート先のホロホロ山が見えない。
灌木、クラストした雪の波が現れコンディションが悪く
1200m 地点で撤退。

下山開始直ぐにルート間違いに気が付く。雪面が堅くて
ルートが消えた！直前のルート旗の設置と滑降前の確認
を怠りました。 反省です!!

急斜面の林間、緩斜面はトレースでジェットコースター
集合に遅れもなく快調に滑走。ハプニングと言えば段差で
新しい技を試したのか？ 転倒してもがいているぞ!!
皆さん下から 救助に行け～ 全員が無事に到着です。

記録 酒井

